

・漢方薬の古い書物である皇帝内径には女性は7の倍数の年齢ごとに体の変化の節目を迎えるとされています。7歳で歯が生え変わり、14歳で月経が始まり、28歳で身体が盛んになり、35歳で衰えが始まり、42歳で髪や肌に艶がなくなり、49歳で肉体が衰え閉経するというふうに書かれています。この節目に併せてケアしてあげる事が健康的に年齢を重ねる秘訣ではないでしょうか。

・中医学では病気の部分だけを見るのではなく、体全体のバランスをとってあげることで体の不調を改善していきます。中医学独自の理論により西洋医学では見えないところも見えてきます。あきらめていた気になる不調を漢方の力で改善しませんか。

・正常な月経周期を迎えていますか。何か症状があって月経周期が乱れるという方がいますが、逆を言えば月経周期を正せば症状は改善するという事にもなります。月経周期が乱れている方は症状がなくとも規則正しい生理周期を迎えられるようにすることをお勧めしています。

・中医学の中には産後病という分野があります。『産後の肥立ち』という言葉がありように産後の女性は身体的にも精神的にも非常に消耗した状態です。

精神不安、産後鬱(マタニティブルー)、髪が抜けやすい、歯がもろくなる、貧血、発熱、浮腫みやすい、胸がはる、肩こり、腰痛、腱鞘炎、産後リュウマチ、母乳が出ない、便秘、排尿異常、帝王切開後の傷の痛み

など、多種多様な症状を呈します。産後は新しく生れたお子さんばかり気が行ってしまうがちですが、母体である女性のケアも大切です。産後の肥立ちが悪いと第二子不妊などになる恐れもあります。お隣の中国や韓国は産後ケアのための施設が産院に付属しており、冷暖房管理で食事もそれ専用に食材を選び調理されたものが出され、出産後の女性が快適にすごせるようになっています。当薬局では産後ケアに関してもフォローしております。